

# 受発注関連システム

受発注システムは商品に対しインターネットを利用しEDI(電子情報交換)を実現するシステムです。発注・納品情報を電子化する事により、膨大な商品仕入を確実に(効率的)に実現でき、また事務処理の軽減がされます。

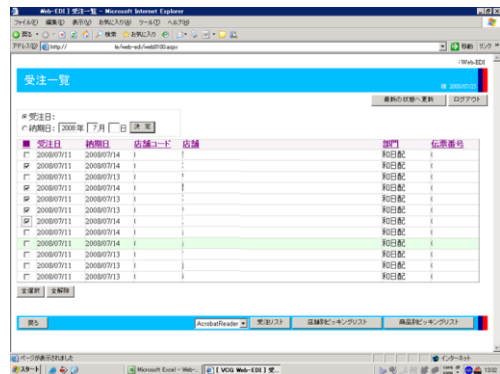
食品『生鮮商品』は 市場からの水揚、相場情報による変動情報、精肉などの事前予約などの対応が可能です。

情報手段を Web(インターネット)を利用する事で、ベンダーに特別なシステムを必要とせず 市場情報、発注、納品情報をリアルタイムで情報共有でき市場、本部、店舗間の3身一体の運用が実現できるシステムです。

## 多機能な受発注システム

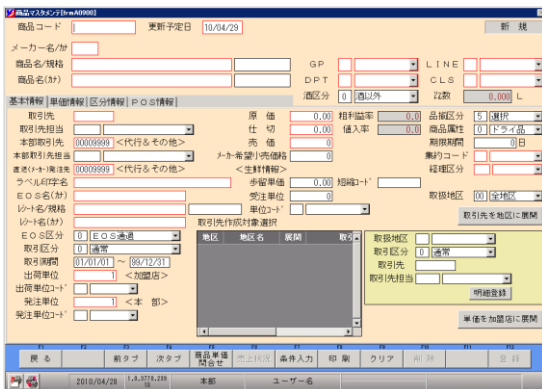


商品提案



発注照会

## 操作性の高い画面



特売商品



特売発注



## 機能・概要

### 操作性

店舗、本部(バイヤー)、取引先(ベンダー)の業務に特化し、操作性を追及しました。パソコンの操作に慣れていない、ベンダーでも誤った操作を防ぐチェック機能 本部(バイヤー)では一般的操作からの例外処理までをサポートする操作性 店舗はシンプル且つ、安全、レスポンスを重視した機能性。多くの企業との実績により実現しました。

### リアルタイム

ネットワークを活用したシステムにより、ベンダー⇄本部⇄店舗 間の情報はリアルタイムに共有できます。

生鮮発注では、正しい情報を速やかに共有する事が重要です。

### 運用の多様化

生鮮発注では、企業特有の運用も多く、システム化しにくい面もあります。

当社システムは生鮮特有の柔軟な運用をカバーできる事により、企業の変化にも対応します。

また、帳票フォーマットなどの変更も個別サポートで対応可能です。

### 運用・保守

ベンダーは専用ソフトが不要なインターネットを利用したシステム。本部、店舗は操作性を重視した専用アプリケーションをIDCセンターにてRDTにて利用します。全て センターにて一元的に管理・運用を行う為、システム管理者は不要です。万が一、問題が発生した場合、保守サービスにて使用者と同じ画面を見ながらリモートで保守が 受けられる為、重要な発注業務を安全に維持する事が可能です。

自社導入型システムでは 様々な危険(災害、障害、ウィルス、人的ミス)にさらされます。IDC型システムでは、この様な危険を個々企業が行う必要がありません。

お問い合わせ

株式会社 **福島情報処理センター**

ソリューション営業部

TEL 024-923-2116

FAX 024-938-6762